

平成 19 年度入学者選抜学力検査問題

国 語

注 意

- 1 監督者の「始め」の合図があるまでは、開いてはいけません。
- 2 検査時間は、9時25分から10時15分までの50分間です。
- 3 大きな問題は全部で5問で、表紙を除いて7ページです。
また、別に解答用紙が、(1)、(2)の2枚あります。
- 4 監督者の「始め」の合図があったら、すぐに受検番号をこの表紙と解答用紙
(1)、(2)のきめられた欄に書きなさい。
- 5 答えは、必ず解答用紙のきめられた欄に書きなさい。
また、特に指示のあるもののほかは、各問いのア、イ、ウ、エのうちから
最も適当なものをそれぞれ一つ選んで、その記号を解答欄の()の中に書
き入れなさい。
- 6 答えの字数が指示されている問いについては、句読点や「 」などの符号
も字数に数えるものとします。
- 7 監督者の「やめ」の合図があったら、すぐやめて、筆記用具をおきなさい。

受 検 番 号

番

次の1から7までの問いに答えなさい。

- 1 次の——線の部分の読みをひらがなで書きなさい。
 (1) 名刺を刷る。 (2) 光沢のある紙。
 (3) 通行を妨げる。 (4) 珠玉の作品。
 (5) 果実が熟れる。

2 次の——線の部分を漢字で書きなさい。

- (1) 改札口がコンザツする。 (2) 役職をシリゾク。
 (3) 研究のリヨウイキを広げる。 (4) 店をカマえる。
 (5) 工業製品をユソウする。

3 「私の一番好きなスポーツは卓球だ。」の——線の部分と文法的に同じ意味・用法のものはどれか。

- ア この先にケーキのおいしいお店があるんだ。
 イ 幼い頃に私は夢中になってこの本を読んだ。
 ウ 近くの公園の池で私たちはボートをこいだ。
 エ 今年も神社の境内の桜がたいへんきれいだ。

4 次の文章の——線の部分を漢字に直したときの組み合わせとして正しいものはどれか。

美術に詳しい友人と①^①絵画をカンショウした。一枚の絵を前に私が②^②カンショウ的な気分浸っていると、友人に絵の見方についてあれこれと説明され、かえってつまらなくなってしまう。いくら③^③詳しいとはいえず、他人にカンショウしすぎるのはいくないと思う。

- ア 観賞・干渉・鑑賞
 ① ② ③
 イ 鑑賞・干渉・感傷
 ① ② ③
 ウ 観賞・鑑賞・干渉
 ① ② ③
 エ 鑑賞・感傷・干渉
 ① ② ③

5 次の会話の——線の部分のうち、敬語の使い方が正しいものはどれか。

鈴木「こんにちは。総合的な学習の時間でお世話になったA中学校三年の鈴木です。先日は貴重なお話をありがとうございました。今日はそのお礼にお伺いになりました。」

山田「わざわざ来てくださって、どうもありがとうございます。」

鈴木「これが完成した冊子です。どうぞ拝見してください。山田

さんのご指導のお陰だと、学級の友人も申しておりました。」

山田「いえいえ、みなさんの努力の賜ですよ。」

鈴木「ありがとうございます。よろしければ、冊子についての感想をお聞かせしてください。これからもよろしくお願ひします。」

6 次の三つの漢字に共通する部首は、楷書で書いたとき何画になるか。数字で答えなさい。

織 純 素

7 「颯風のあとや日光正しくて」(山口誓子)と同じ季節を詠んだ俳句はどれか。

- ア 雪とけて村一ぱいの子どもかな (小林一茶)
 イ 野の露によごれし足を洗ひけり (杉山杉風)
 ウ 雷や猫かへり来る草の宿 (村上鬼城)
 エ 明け方にふりし霰ぞ霜の上 (鈴木花蓑)

次の文章を読んで、1から5までの問いに答えなさい。

(注1) 塚原ト伝が弟子の中に勝れたる者に、一の太刀の極意を授くべし、と人も思ひけるに、かの弟子、ある時、道のほとりにつなぎたる馬の後ろを通りけるに、かの馬跳ねたりしに、ひらりと飛びのきて身にあたらず。見し人「さすがに、塚原が弟子の中にも勝れたるよ、と言ひしに違はず。」とほめて、ト伝に語りけるに、ト伝大いに驚きて、「さては一の太刀授くべき器にあらず。」と言ひけり。諸人(注3)このことを不審して、「試みよ。」とて、類なき跳ね馬を道のかたへにつなぎ、ト伝を招きて、傍らに隠れて見ぬたりしに、ト伝馬の後ろをよけて通りしゆゑ、馬跳ねんともせず。人々はかりしに違ひければ、後にかくと語り、「さて、かの弟子の早技をほめ給はぬはいかに。」と言ひければ、ト伝聞きて、「さればとよ。馬の跳ぬるに飛びのきたるは、技は利きたるに似たれども、馬は跳ぬるものといふことを忘れて、うかと通りしは怠りなり。飛びのきたるは仕合といふものなり。剣術も、時により下手にても仕合にて勝つことあるべし。それは勝ちたりとも上手とは言ふべからず。ただ先を忘れず、機を抜かぬを良しとするなり。一の太刀の位に及ばざること遥かなれば、ほめざりき。」と答へしとぞ。

(常山紀談から)

(注1) 塚原ト伝 戦国時代の剣術家

(注2) 一の太刀の極意 一の太刀の剣術の奥義

(注3) 似たへ 似たわら

(注4) うかと とうっかりと

1 見ぬたりしは、現代ではどう読むか。現代かなづかいを用

いて、すべてひらがなで書きなさい。

2 このこととは、どのようなことを指しているか。

ア 弟子のうわさを聞いて、ト伝が弟子の刀を取り上げたこと。

イ 人から弟子の評判を聞いて、ト伝が話をはぐらかしたこと。

ウ 弟子のことをほめた人物を、ト伝が快く思わなかったこと。

エ 人から弟子の話を聞いて、ト伝が弟子の評価を下げたこと。

3 試みよ とあるが、人々はどのようなことを試そうとしたのか。

ア 二十五字以内の現代語で書きなさい。

4 技は利きたるに似たれども とは、どういう意味か。

ア 技は容易にまねできるものだが

イ 技は優れているようにみえるが

ウ 技は役立つものかもしれないが

エ 技は教えられたとおりであるが

5 本文からわかる、「かの弟子」に対するト伝の考えはどれか。

ア 油断して馬が跳ねることを予測できなかった弟子に、自

分の剣術の極意を伝えるべきではない。

イ うかつにも人前で技を見せてしまうような弟子を、自分の後

継者に指名することは考え直すべきだ。

ウ 運よく剣術の試合に勝っただけであまり実力のない弟子を、

自分の後継者に指名するべきではない。

エ 馬の行動についての知識も持っていない弟子に、剣術の極意

を伝授するのはもう少し先にすべきだ。

次の文章を読んで、1から6までの問いに答えなさい。①～⑥は形式段落の番号である。

- ① 他人に注意するのが好きな人がいる。切符売り場などで、人々が列をつくって並んでいるのに割り込む人に、「みんな、順番で待っているのよ。」などと注意する。内心、何か言いたい、と思っていた他の人々は、「代わりに言ってくれてよかった。」と、ほっとする。注意されたほうは、文句を言いつつも、列の後ろに並ぶ。
- ② 科学は、他人に注意するという人間の行動に、「利他行動」という視点からアプローチする。
- ③ 必ずしも自分の得にならない、むしろ損になるかもしれないのに、他人の利益のために取敢えてする、というのが利他行動である。たとえば、自分が狩った獲物を他人にも分け与えるという行動もそうだ。
- ④ なぜ、注意することが利他行動になるのだろうか。注意された相手は、その後、ルールを守ってきちんとした行動を取るようになるかもしれない。そうなれば、結果、その人と接する人々は、得をすることになる。自らは何の行動も取っていないのだから、「ゼロのコスト」で、そのような利益を得たことになる。
- ⑤ 注意をする人も、そのことで得することもあるかもしれない。一方で、行動することにはエネルギーが必要であり、喧嘩^{けんか}になったり、不快な思いをしたりするリスクもある。自らがそのような不利益を被りつつ、他者には無償の利益を与えるという意味で、「注意すること」は利他行動なのである。

⑥ 生物は、基本的に自己保存の本能にしたがって行動している。その中で、取敢えて自分を犠牲にしても他者のためにする行動が、どのように進化してきたのか。生物学者たちはそのような疑問を持ち、利他行動の進化の問題を研究してきた。

⑦ 利他行動を取ることが、めぐりめぐって、そのような行動を取る遺伝子の生存、及び子孫への継承に有利に働くなら、そのような行動は生き残る。狩りの獲物を分け与えることで、「気前の良いやつだ。」という評価が定まれば、社会的地位が上がり、異性にも人気が出て、結果として子孫を残す可能性も高まる。そのような生物学者は考える。

⑧ 一方、脳科学の立場からは、別の視点からの解釈が提案されている。すなわち、利他行動は実は自分のための行動であるという解釈である。注意するときに、どうやら人間の脳は「快感」を感じているらしいからである。

⑨ 最近の研究によると、ゲームのルールを破った人に対して注意を与える人の脳では、うれしいことがあったときに活動する部分が活性化していることがわかった。すなわち、その人は注意することで快感を感じているのである。

⑩ 他人を注意することは、客観的な損得という視点からは、利他行動である。心理的な利他行動とは、自分が嫌だと思うことを、他人のために取敢えてやることを指す。だが、脳にとつては、実はうれしいこと(＝得をすること)である。とすれば、心理的な視点から見ると、注意することは利他行動ということにはならない。

⑩ 「そつだと思つた、注意するのが好きなのは、自分がやりたいからやっているんだよ。」と手を打つ人は、⁽³⁾少し待つてほしい。私たちの脳も、結局は生存のための臓器である。他人に注意するという行動が、人間という生物の生存にとって、有益なものであつたことに変わりはない。

⑪ 注意することは役に立つ。人間の脳は、生きるために必要なことに喜びを感じるようにつくりだされているのだから。

(茂木健一郎「脳の中の人生」から)

1 自ら^(A)と 自ら^(B) が表す内容の組み合わせとして適切なものはどれか。

ア 人に注意された人 ^(B) 人に注意された人

イ 注意された人に接する人 ^(B) 人に注意した人

ウ 注意された人に接する人 ^(B) 人に注意された人

エ 人に注意された人 ^(B) 人に注意した人

2 利他行動の進化の問題 とあるが、利他行動が生物に受け継がれてきたのはなぜか。生物学者が考える理由を、三十五字以内で書きなさい。

3 心理的な視点から見ると……利他行動ということにはならないとあるが、それはなぜか。四十字以内で書きなさい。

4 少し待つてほしい とあるが、筆者がそのように言うのはなぜか。

ア 自分がやりたいかやりたくないかかわらず、脳が喜びを感じる行動は生存に必要なものであるから。

イ 自らの生存のために必要な行動を取るのが人間であつて、脳の快感はそうした行動とは関係がないから。

ウ やりたくなくてもやるということが、脳という臓器を含めて人間の生存にとって有益なものであるから。

エ 自分の生存にとって有益とはいえないようなことをする場合にも、人間の脳は快感を感じるものだから。

5 段落の関係を説明したものとして最も適切なものはどれか。

ア 利他行動の定義をまとめた⑤段落に基づいて、⑥段落では生物学の立場から出された疑問に答えている。

イ 生物学の立場から問題を提起した⑦段落に対して、⑧段落では利他行動についての解釈を提示している。

ウ 脳科学の研究成果を紹介した⑨段落を根拠として、⑩段落では利他行動とよばれる行動を再考している。

エ 心理的な視点からの矛盾点を指摘した⑪段落を受けて、⑫段落では脳科学の立場から結論を述べている。

6 本文の内容を説明したものとして最も適切なものはどれか。

ア 生物学でも脳科学でも、客観的な損得という視点からは、利他行動とよばれる行動は脳が得をすることだ、と考えている。

イ 生物学でも脳科学でも、自己を犠牲にすることが、利他行動とよばれる行動の子孫への継承に有利に働く、と考えている。

ウ 生物学でも脳科学でも、自己保存の本能に逆らつてまでも、人間は利他行動とよばれる行動を取るものだ、と考えている。

エ 生物学でも脳科学でも、人間が利他行動とよばれる行動を取ること、人間やその遺伝子の生存に有益だ、と考えている。

次の文章を読んで、1から6までの問いに答えなさい。

昭和三十年代はじめのある夏の日、小学校四年生の健一が家に帰ると、妹の久枝が急病で危篤の状態にあった。女医先生が久枝に下剤を飲ませるが、吐いてしまい、容態はよくなるらない。

(A) 座敷の中にトンボが迷い込んだ。家族はじつと何かを待っている。父親が、急に立ち上がって奥の部屋に行った。母親は、ひざを浮き上がらせて、女医先生に何かいおうとしているようだった。

(B) 西日が燃え立つように座敷を覆う。父親は久枝のピンクの幼稚園バッグと、お気に入りのミルク飲み人形を持って来て、それを久枝の枕元に置いた。母親は、じろつと父親の顔を見たが、何もいわなかった。

そのとき、突然、久枝の口がかすかに開いた。久枝は、小さな声で、歌を歌いだしたのだ。『しゃぼん玉、とんだ、とんだ……』

「久枝！」母親は叫んだ。父親の肩にくつと力が入るのが、縁側にいる健一にもわかるほどだった。女医先生は、黙ったまま、久枝の手を取っているだけだ。ばあさんがこらえ切れずに、久枝のそばに近寄って、久枝の足のあたりをさすり始めた。

(C) 誰もしゃべらない。健一も縁側に張りついたままだ。西日は、家族の表情を、オレンジ色に染めて、少しずつ色濃くなっていく。どこからか、ヒグラシの鳴き声が聞こえてきた。家族の影は、久枝の布団を囲んで凍りついたように動かなかった。

その時だ。母親が [] 立ち上がった。「すみませんけど、M病院に電話します。」母親は血相を変えて、凄みのある声で女医先

生に告げた。「そうですね。その方がいいでしょう。お願いします。」と女医先生が、謝るようにそういった。

女医先生は、じいさんの代からかかっている新藤医院の二代目だったが、このままでは久枝は死んでしまうと母親は思ったのだらう。母親は座敷を飛びだして、奥にある電話機を回した。布団の中の久枝は、もはや唇が土気色になって、一刻を争う状態だ。

父親とじいさんは黙ったまま、じつとM病院の先生が来ることを祈っている。女医先生も久枝を見つめながら、そこに座っていた。日は傾いていく。かすかに風が吹いてきた。

(2) 父親は、ついに表に出て、先生が来るのを待った。健一も、父親の後について通りに出た。張り詰めた空気に押し潰されそうだった。やがて、五分もたつたらうか。M病院の若先生と看護婦を乗せた車が到着した。健一は若先生の後ろ姿にむかって、『なんとかしてください。お願いします、久枝を死なせないでください。』と心の底から祈った。

女医先生の説明を聞きながら、若先生は久枝の胸に聴診器をあて、次に腹のあたりを触ってみた。それから、看護婦のほうを振り返って、「洗腸！」と指示した。早速、看護婦が、久枝の腸の中に、何リットルもの水を入れて流しにかかった。皆は固唾を呑んで見守っている。

「うーん。」久枝が、苦しそうな呻き声をあげたとき、銀色の汚物入れの中に黒い水のような物が出てきた。久枝は、しきりに、何かいっているようだが、何をいつているのかはわからなかった。次の瞬間、汚物がどつと出た。

「助かった！」父親が思わず叫んだ。若先生は、皆を見渡して「大丈夫です。」と威厳に満ちた声でいった。廊下で見ていたじいさんは「うんちがあんなに出れば……よかった、よかったな。」と思わず涙声になりながら、その場にへたり込んだ。母親も「よかった、……よかった。」と繰り返しながら涙をふいている。女医先生は、太った体を折り曲げて、若先生にお辞儀をした。久枝は、そのまま入院することになり、母親に付き添われて若先生の車に乗って行った。

健一は、誰もいなくなった座敷の真ん中に立ち尽くしていた。まだ、消毒薬の匂いが残っている。やがて、あたりが暗くなり、緊張がとけた健一の体は、重しが取れたように軽くなっていった。

(永倉萬治「武蔵野S町物語」から)

1 に当てはまる語句として最も適切なものはどれか。

ア 冷然と イ 決然と ウ 平然と エ 悠然と

2 (1) 何かいおうとしている とあるが、このときの母親の心情を説明したものと最も適切なものはどれか。

ア 女医の治療を手伝いたい、緊迫した雰囲気申し出る決心がつかねている。

イ 久枝の容態がよくなるので、女医に何を言っても無駄だとあきらめている。

ウ 日頃世話になっている女医に気がねして、他の医者と呼ぶのをためらっている。

エ 父親が部屋を出て行ってしまったので、女医をどうやって励ますか悩んでいる。

3 ついに表に出て とあるが、「ついに」によって強調される父親

の心情はどのようなものか。二十五字以内で書きなさい。

4 固唾を呑んで とあるが、このときの様子を説明したものと最も適切なものはどれか。

ア 治療のなりゆきに対する不安と期待とが入り交じり、誰もしゃべらないでいる様子。

イ 久枝のことが心配で目が離せず、深呼吸をして気を落ち着かせようとしている様子。

ウ 久枝への医療行為に疑問を感じるが、止めることもできずひたすら祈っている様子。

エ 家族それぞれがそつと顔を見合わせて、お互いの心情を推し量ろうとしている様子。

5 座敷の真ん中に立ち尽くしていた とあるが、健一が「立ち尽くしていた」のはなぜか。三十五字以内で書きなさい。

6 部(A)と(D)の表現の効果を説明したアとエの文のうち、最も適切なものを選びなさい。

ア 部(A)のトンボには、生と死の境をさまよう久枝の状況や家族の一体感が象徴されている。

イ 部(B)の西日には、久枝の容態の回復に対する家族の熱い期待や疲労感が投影されている。

ウ 部(C)のヒグラシの声によって、時間の経過や久枝を囲む家族の心細さが強調されている。

エ 部(D)のかすかな風によって、状況が好転する兆しや家族の喜び合う姿が暗示されている。

次の会話は、友子さんと明夫さんが「型」について話しているところである。この会話の内容を参考にして、「型」に対するあなたの意見をまとめた文章を書きなさい。

なお、自分の意見とその根拠を明確にすること。また、国語解答用紙②に、二百四十字以上三百字以内で書くこと。

友子さん 弓道部の先生に「弓道では『型』をしつかり身につ

けることが大切だよ。」って言われたの。

明夫さん でも僕は、美術の先生に「君の絵はのびのびとしていて『型』にはまらない、いい絵だね。」とほめられたよ。

友子さん 一口に「型」といってもいろいろあるんじゃないかしら。まずは、基礎・基本としての「型」。例えば、スポーツのフォームや手紙の書き方などがそれにあたるわね。次に、古くから人々が受け継いできた「型」。これは伝統や慣習、礼儀、作法などがそうだわ。やっばり、どの「型」も欠かすことはできないものよ。だから「型」を守るって大切なことだと思うわ。

明夫さん そうかなあ。「型」って大切なのかな。だって、活躍しているスポーツ選手や芸術家にも、「型破り」っていわれる人が大勢いるよ。「型」ばかり気にしていたらみんな同じになってしまうよ。だから「型」を守らなくてもいいと思うな。